

みなみ びらぎし

南平岸地区の状況(R2.4.1現在)

世帯数；17,073世帯、人口；29,243人

南平岸地区 町内会連合会から

＜南平岸地区広報紙＞

第62号

南平岸地区町内会連合会

まちづくり会「いきいき南平岸」

南平岸まちづくりセンター

平岸2条14丁目1-26(☎814-1440)

この広報紙は、三者による共同発行です。

ごあいさつ

新緑が目眩しい、心地よい季節です。日頃から南平岸地区の町会活動や各種行事に関心を寄せ、ご協力をいただいているみなさんに心から感謝申し上げます。

希望に満ちた令和時代がスタートし、「東京 2020 オリンピック」のランナーが私たちの平岸街道を駆け抜ける夏を心

待ちにしていた矢先、予想もしない「新型コロナウィルス」の世界的大流行が起きました。穏やかな日常がいきなり断ち切れ、目に見えないウィルスの恐怖、人と顔を合わせ話すこともできない行動の自粛で、落ち着かなく不安な暮らしを子どもも大人も我慢し受け入れています。収束の目処がたたない今、互いの命を思いやりながら、一刻も早く安らかな日常が戻ることを祈るばかりです。

町内会の活動も、いまやすっかり身動きがとれない状況です。町内会の大きな目的は、隣近所に暮らす仲間どうし「ふれあい」、「むすびつき」、「コミュニケーション」を大事に、誰もが笑顔になれるホームタウンをつくることです。けれど「3密はダメ!!」と厳しく制約され、いまや町内会の素晴らしさはすっかり劣勢です。人と人との「密」のチカラをいかして築いてきた町内会活動のピンチといってもいい。流行下やアフターコロナの社会で、町内会はどのような方法で活動を続けられればいいのか、これまでの価値を大事に、新しい発想が求められていると強く思います。

人と会えないなかで、コミュニケーションの新しいかたちを探し発信している人たちが紹介されるたび、その思いと柔軟さに希望を感じます。生身のつながりが絶たれても、人とつながる喜びを実現させようとがんばっておられるからです。自粛生活の無味乾燥さを実感したのちに、思いやりやあたたかさを改めて実感する場として町内会が再認識されるよう、活動の未来をみなさんでつくっていきましょう。

不安な時代にあっても心の距離までは離さないで、人の気持ちが集う町内会活動でありたいですね。

南平岸町内会連合会会長

末廣 仁志

町連総会について

5月9日(土)に南平岸会館で開催する予定だった町連定期総会には、新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止の観点から、書面表決によるものに変更されました。書面表決は、各単位町内会の代表者である代議員に議案と書面表決書を配布し、各代議員から議案に対する賛否を記入した書面表決書を郵送することにより行われました。代議員総数47名のうち、44名から書面表決書の送付があり、令和元年度の事業報告、決算報告及び監査報告、令和2年度の事業計画案及び予算案並びに町連役員の改選案について、いずれも賛成多数で議決されました。ご協力ありがとうございました。



町連役員の改選

裏面記載のとおり、町連役員が改選されました。新役員は次のとおりです。

会 長：末廣仁志（再任）（南平岸中央）

副会長：新井潤（再任）（南平岸第十）、樋口正幸（再任）（ヒルタウン平岸）

石田司（再任）（朝日プラザ平岸台）、佐々木一夫（新任）（平岸高台第二）

監 事：藤原孝（再任）（南平岸第九）、高須賀國雄（新任）（緑風）

改選により、中山幸子さん（南平岸第二）、和田道一さん（平岸高台第六）がそれぞれ副会長、監事を退任されました。長い間のご貢献ありがとうございました。

南平岸地区28町内会

町内会	会長	町内会	会長
南平岸天神山	細貝 寛	平岸高台第三	池田 和雄
南平岸第二	松浦 孝之	平岸高台中央	小田 良廣
南平岸中央	末廣 仁志	平岸高台第五	荏原 真弓
南平岸第五	青木 哲郎	平岸高台第六	和田 道一
南平岸東	清水 保次	平岸高台第七	八巻 康夫
南平岸駅前	前田 美江	平岸高台第八	片庭 将
南平岸第八	坂本 恵二	平岸南	山崎 昭二
南平岸第九	藤原 孝	緑風	高須賀 國雄
南平岸第十	新井 潤	朝日プラザ平岸台	石田 司
平岸南ヶ丘	竹部 直子	センチュリーハム第三	佐古岡 正三
GSハイム平岸	安達 ひで子	平岸こぶし	東 竜一
刈ノトナリ平岸第3	松本 正志	平岸公団	橋本 正勝
平岸高台第一	中野 剛	ヒルタウン平岸	樋口 正幸
平岸高台第二	佐々木 一夫	リーベスト南平岸	中村 清治

まちづくり会「いきいき南平岸」から

総会の開催、花いっぱい運動の中止について

例年、南平岸会館で開催している総会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、書面表決によるものに変更されました。令和元年度の活動報告、決算報告及び監査報告、令和2年度の活動計画案、予算案及び役員案について、いずれも賛成多数で議決されました。

毎年、南平岸地区町内会連合会をはじめとする多くの団体の協力を得、平岸小、平岸西小、平岸高台小、平岸中の児童・生徒や地域の方々が1300名程も参加して、1万数千株の花を植える地域の一大イベント「花いっぱい運動」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、今年度の開催が中止となりました。来年こそは、多くの子供たちと地域の方々が一緒に南平岸のまちを花いっぱいにするよう、1日も早い新型コロナウイルス感染症流行の終息に向かって、うがい、手洗い、三密を避ける、等の一人一人ができることに取り組んでいきましょう。